

高等学校 芸術（美術）

解答についての注意点

- 1 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 2 大問①、大問②については、マーク式解答用紙に、大問③、大問④については、記述式解答用紙に記入してください。
- 3 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に氏名を記入し、受験番号を右の記入例に従って、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。※1
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。※2
- 4 大問①、大問②については、選択肢のうちから、問題で指示された解答番号の下にある数字のうち一つを次の〔解答例〕のように黒くぬりつぶしてください。間違えてぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。

マーク式解答用紙 受験番号記入例 ※1

受験番号記入欄						
位	10万	万	千	百	十	一
数字で記入	1	9	8	3	7	5
右の欄に受験番号をマークして下さい。	●	①	①	①	①	①
	②	②	②	②	②	②
	③	③	③	●	③	③
	④	④	④	④	④	④
	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	●
	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
	⑦	⑦	⑦	⑦	●	⑦
	⑧	⑧	●	⑧	⑧	⑧
	⑨	●	⑨	⑨	⑨	⑨
	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩

記述式解答用紙 受験番号記入例 ※2

受験番号	1 9 8 3 7 5
------	-------------

〔解答例〕 ② 大阪府庁の所在地はどこか。1～5から一つ選べ。解答番号は

1 堺市 2 東大阪市 3 大阪市 4 枚方市 5 高槻市

この場合、正しい答えは「3 大阪市」ですから解答用紙の解答番号 ④ の下に並んでいる① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶせばよいのです。

④
①
②
●
④
⑤

- 5 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

1 「高等学校学習指導要領（平成21年3月告示）」に関する内容について、次の（1）～（7）の問いに答えよ。

（1）高等学校学習指導要領「第2章 第7節 芸術 第2款 各科目 第4 美術Ⅰ 1 目標」について、空欄に当てはまる内容として、適切なものを1～4から一つ選べ。

解答番号は

1 目標

美術の幅広い創造活動を通して、、美術文化についての理解を深める。

- 1 美術の創造活動の喜びを味わい、美術への永続的な愛好心を育てるとともに、感性を高め、独創的な表現と鑑賞の能力を伸ばし
- 2 美的体験を豊かにし、美術を愛好する心情を育てるとともに、美術の社会的な価値を認識することを通して感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし
- 3 美的感受性、創造性、人間理解、研究心などをはぐくみ、豊かな感性や美意識を高めさせ、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし
- 4 美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし

（2）高等学校学習指導要領「第2章 第7節 芸術 第2款 各科目 第5 美術Ⅱ 2内容 A 表現（1）」の内容として、適切なものを1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 表現形式を選択し、創造的で心豊かな表現の構想を練ること。
- 2 表現形式の特性を生かし、形体、色彩、構成などを工夫して創造的な表現の構想を練ること。
- 3 表現形式の特性、形や色彩などの造形要素の働きを考え、創造的な表現の構想を練ること。
- 4 主題に合った表現方法を工夫し、個性を生かして創造的な表現を追求すること。

(3) 高等学校学習指導要領「第2章 第7節 芸術 第2款 各科目 第6 美術Ⅲ 2内容 A 表現 (3)」の内容として、適切なものを1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 主題に合った表現方法を工夫し、個性を生かして創造的な映像メディア表現を追求すること。
- 2 自然、自己、社会などを深く見つめて主題を生成すること。
- 3 目的、機能、美しさなどを考えて主題を生成すること。
- 4 自然、自己、社会などを深く見つめ、映像メディアの特性を生かして主題を生成すること。

(4) 高等学校学習指導要領「第2章 第7節 芸術 第2款 各科目 第4 美術Ⅱ 2内容 B 鑑賞」の内容として、適切なものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 作者の主張、作品と時代や社会とのかかわりなどを考察し、自己の価値観や美意識を働かせて作品を読み取り味わうこと。
- 2 日本の美術の歴史や表現の特質、日本及び諸外国の美術文化について理解を深めること。
- 3 作品や作者の個性などに関心をもち、発想や構想の独自性、表現の工夫などについて、多様な視点から分析し理解すること。
- 4 国際理解に果たす美術の役割について理解すること。

- (5) 高等学校学習指導要領「第2章 第7節 芸術 第2款 各科目 第4 美術I 3内容の取扱い(1)～(6)」において、空欄(①)～(④)に入る適切な語句の組み合わせはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

3 内容の取扱い

- (1) 内容のA及びBの指導に当たっては、中学校美術科との関連を十分に考慮し、A及びB相互の関連を図るとともに、Bの指導については、適切かつ十分な授業時数を配当するものとする。
- (2) 内容のAの(1)については、生徒の特性、地域や学校の実態を考慮し、(①)のいずれかを選択したり一体的に扱ったりすることができる。また、(2)及び(3)についてはいずれかを選択して扱うことができる。その際、感じ取ったことや考えたことなどを基にした表現と、目的や機能などを考えた表現の学習が調和的に行えるようにする。
- (3) 内容のAの指導に当たっては、スケッチやデッサンなどにより観察力、思考力、描写力などが十分高まるよう配慮するものとする。
- (4) 内容のBの指導に当たっては、作品について互いに(②)などを取り入れるようにする。
- (5) 内容のBについては、日本の美術も重視して扱うとともに、(③)などについても扱うようにする。
- (6) 美術に関する(④)や肖像権などについて配慮し、自己や他者の著作物等を尊重する態度の形成を図るようにする。

	①	②	③	④
1	表現と鑑賞	批評し合う活動	西洋の美術	知的財産権
2	絵画と彫刻	評価し合う活動	西洋の美術	著作権
3	表現と鑑賞	交流し合う活動	アジアの美術	著作権
4	絵画と彫刻	批評し合う活動	アジアの美術	知的財産権

(6) 高等学校学習指導要領「第2章 第7節 芸術 第2款 各科目 第4 美術I 3 内容の取扱い(7)」の内容として、適切なものを1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 刃物類の扱いや保管・管理には十分留意し、事故を招かないように安全指導を徹底するとともに、貸し出しする道具については劣化の点検や番号を記入するなどして、その管理に努めるものとする。
- 2 事故防止のため、特に、刃物類、塗料、器具などの使い方の指導と保管、活動場所における安全指導などを徹底するものとする。
- 3 用具や機械類は日常よく点検整備をし、刃物類をはじめとした材料・用具の正しい使い方や手入れや片付けの仕方などの安全指導を行うものとする。
- 4 塗料類及び薬品類の使用に際しては、換気や保管・管理を確実に行うとともに、薬品などに対してアレルギーをもつ生徒などを事前に把握するなどの配慮をするものとする。

(7) 高等学校学習指導要領「第3章 第12節 美術 第2款 各科目」において、科目として記載されていないものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 構成
- 2 情報メディアデザイン
- 3 映像メディア表現
- 4 鑑賞研究

2 絵画に関する(1)、(2)の問いに答えよ。

(1) ①～⑤の各文は絵画等の表現技法について説明したものである。それぞれの技法名について最も適切なものをそれぞれ1～4から一つ選べ。

① 絵画において明るい部分から暗い部分までの諧調の微妙な移行により、形態を柔らかく浮かび上がらせ、周囲に溶かしこむように描く絵画技法。解答番号は

1 ハイライト 2 エングレーヴィング 3 グリザイユ 4 スフマート

② 木の板や石など、表面に凹凸がある物の上に紙を置き、鉛筆やクレヨンでこすると、凹凸が模様となって紙に写し取られる技法。解答番号は

1 スパッターリング 2 コラージュ 3 マーブルリング 4 フロッタージュ

③ 壁の表層に塗られた薄い漆喰が乾かぬうちに、水溶性の顔料を染み込ませるように描いていく壁画技法。解答番号は

1 フレスコ 2 モザイク 3 ステンドグラス 4 テンペラ

④ 紙と紙などの間に絵の具を挟み込み、その上から圧力をかけることで絵の具が押しつぶされて広がり、偶発的な形態を生み出す技法。解答番号は

1 ハッチング 2 デカルコマニー 3 ドリッピング 4 バティック

⑤ 紙面が半乾きのうちに、濃さの違う二種類の墨を加えてにじませることによって、絵柄に量感や質感を効果的に表現する日本画の技法。解答番号は

1 彫り塗り 2 たらし込み 3 骨描き 4 鉤勒

(2) 次の図1～3に関する問い①～⑦について、最も適切なものをそれぞれ1～4から一つ選べ。

著作権保護の観点により、本作品を掲載いたしません。

「源氏物語絵巻」
藤原隆能作
国立国会図書館蔵

図1

著作権保護の観点により、本作品を掲載いたしません。

「コタン小路」
モーリス・ユトリロ作
ポンピドゥー・センター蔵

図2

著作権保護の観点により、本作品を掲載いたしません。

「モナ・リザ」
レオナルド・ダ・ヴィンチ作
ルーブル美術館蔵

図3

① 図1の絵巻物の名前を答えよ。解答番号は

- 1 源氏物語絵巻 2 鳥獣人物戯画 3 信貴山縁起絵巻 4 平治物語絵巻

② 図1で用いられている室内の様子や人物の位置関係などを表現する手法は何と呼ばれているか。解答番号は

- 1 引目鉤鼻 2 つくり絵 3 異時同図法 4 吹抜屋台

③ 図2の作品の作者名を答えよ。解答番号は

- 1 ベラスケス 2 マティス 3 マグリット 4 ユトリロ

④ 図2で用いられている遠近法は何と呼ばれているか。解答番号は

- 1 重ね遠近法 2 色彩遠近法 3 透視図法 4 等角投影法

⑤ 図2で用いられている遠近法において、遠方に向かう平行線の集まる点は何と呼ばれているか。解答番号は

- 1 消失点 2 視点 3 焦点 4 集約点

⑥ 図3の作者と同じ時代に活躍した芸術家として正しいものはどれか。解答番号は

- 1 フェルメール 2 スーラ 3 ミケランジェロ 4 セザンヌ

⑦ 図3で用いられている空間表現法は何と呼ばれているか。解答番号は

- 1 短縮法 2 線遠近法 3 空気遠近法 4 逆遠近法

3 次の文は、作品A～Cに関する説明をしたものである。次の(1)～(4)の問いに答えよ。

作品Aは、作者(①)が、日本橋側から新大橋をへだて、隅田川上流の対岸までを描いた作品「大橋あたけの夕立」で、町人たちが突然の夕立に慌て急いでいる様子が描かれている。なお本作は後期印象派の画家(②)が油彩画で模写したことから、世界的にも著名な錦絵となっている。

作品Bは、作者(③)が江戸を中心に各地からとらえた富士の姿を、様々な趣向を凝らして描いた浮世絵・風景画の連作(④)のうちの1枚である。大きく弧を描いた波と遠くにそびえる富士。襲いかかるような激しい波に翻弄される三艘の押し送り舟の存在により、泰然自若とした富士の姿がいつそう際立つ。浮世絵の風景画は、このシリーズの商業的成功により、^a「役者絵や美人画」と並ぶジャンルとして確立したと言える。

作品Cは、作者(⑤)が1758年ごろからほぼ10年近くをかけて完成させた彩色の花鳥画三十幅の連作、動植綵絵のうちの1枚である。動植綵絵は動植物を描いた彩色画で、作者の代表作である。さまざまな動植物が細密極まる筆致で画面を埋め尽くしている。

著作権保護の観点により、本作品を掲載いたしません。
「大橋あたけの夕立」
歌川広重作
東京国立博物館蔵

作品A

著作権保護の観点により、本作品を掲載いたしません。
「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」
葛飾北斎作
東京国立博物館蔵

作品B

著作権保護の観点により、本作品を掲載いたしません。
「動植綵絵」
伊藤若冲作
宮内庁蔵

作品C

- (1) 文中の①～⑤にあてはまる語句を答えよ。
- (2) 後期印象派の画家②をはじめ、多くの印象派の画家たちが浮世絵の影響を受けたが、日本の文化、様式の影響を受けたヨーロッパの美術、工芸や文化の表現方法を示す名称を答えよ。
- (3) 下線部 a に用いられている、上半身をクローズアップして描写した絵の名称を答えよ。
- (4) 作品Cで用いられた技法は下のア～ウのうちどれか答えよ。
ア 柘目描き イ 拓版画 ウ 裏彩色

4 高等学校学習指導要領（平成21年3月告示）「第2章 第7節 芸術 第2款 各科目 第4美術 I 2内容 A表現（1）絵画・彫刻 B観賞」において、作品の制作から、鑑賞までの指導計画を作成する。次の（1）、（2）の問いに答えよ。ただし、時数は10時間とする。

（1）題材名を次のように設定した。制作のプロセス及び、指導上の留意点にふれて「題材の概要」を記せ。

題材名	私の好きな場所
-----	---------

（2）（1）の題材における「題材の目標」及び、評価の4つの観点とそれぞれの評価規準を記せ。